

国立能楽堂 2月公演鑑賞付き宿泊プラン

能楽鑑賞とバックステージ見学&日にち限定で能楽師の解説付きも

2017年11月27日(月)より販売開始

ホテルメトロポリタン(豊島区西池袋1-6-1 総支配人 佐藤 進)では、11月27日(月)より能楽鑑賞チケットとバックステージ見学が付いた宿泊プランを販売いたします。普段は見ることはできない国立能楽堂の研修能舞台やバックステージを特別にご見学いただけます。敷居が高いと思われがちな伝統芸能ですが、研修能舞台やバックステージの見学ツアーに参加いただくことで、理解が深まり能・狂言をより身近にお楽しみいただけます。また、2月28日(水)の公演では、観世流シテ方能楽師伶以野(レイヤー)陽子先生による体験レクチャーにもご参加いただき、能楽師の姿勢や能舞台を摺り足で歩く体験や面体験ができるプログラムをご用意。特別なひとときをお過ごしいただけます。さらに能楽堂オリジナルグッズ(非売品)とホテルオリジナル手ぬぐいもプレゼント。ぜひこの機会に日本が誇る伝統芸能を鑑賞し、ゆったりと余韻に浸りながらホテルステイをお楽しみください。

【宿泊対象日】2018年2月7日(水) / 2月10日(土) 2月16日(金) / 2月28日(水) から一泊

- 【宿泊特典】
- ①国立能楽堂 バックステージ見学ツアー
 - ②国立能楽堂での能鑑賞チケット付き
 - ③国立能楽堂限定グッズをプレゼント
 - ④ホテルオリジナル手ぬぐいをプレゼント
 - ⑤(2月28日のみ)観世流シテ方能楽師伶以野(レイヤー)陽子先生による「能楽体験レクチャー」

【料金】 1室2名様(朝食なし)33,000円より(税金・サービス料込)
※国立能楽堂までの交通費はご自身でご負担をお願いいたします。

【部屋タイプ】デラックスツイン(禁煙・喫煙)

【ご予約】 2017年11月27日~2018年1月6日
ホテルHPのみ (<http://www.metropolitan.jp/>)



国立能楽堂イメージ



デラックスツイン イメージ



手ぬぐい・国立能楽堂オリジナルグッズ

【公演場所】 国立能楽堂（東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-18-1）JR 中央・総武線 千駄ヶ谷駅下車 徒歩 約 5 分
<月間特集・近代絵画と能>

【公演演目】 2月7日（水） 定例公演 午後1時より
狂言：無布施経 野村万作【人間国宝】
能：頼政 塩津哲生（喜多流）

2月10日（土） 普及公演 午後1時より
解説・能楽案内 能を描く人、描かれる能 小林健二
狂言：棒縛 茂山宗彦（大蔵流）
能：花筐 武田志房（観世流）

2月16日（金） 定例公演 午後6時30分より
狂言：瘦松 三宅右近（和泉流）
能：熊野 金剛永謹（金剛流・宗家）

2月28日（水） 企画公演 近代絵画と能-水底の彼方から 午後6時30分より
復曲狂言：浦島 野村又三郎
能：玉井 梅若玄祥【人間国宝】・梅若紀彰
※観世流シテ方能楽師伶以野（レイヤー）陽子先生による「能楽体験
レクチャー」にご参加いただきます。（午後5時30～午後6時15分）

※ホテルチェックインは午後3時からの為、昼の公演については鑑賞後のチェックインとなります。

【能】 650年の歴史を持ち現存世界の最古の舞台芸術で、シンプルで簡素化されていることが能舞台の特徴。演者たちによる余計なものを削ぎ落した動きと舞い、音楽と歌で能は表現されます。

【狂言】 能と共に歩んだ長い歴史の中で、洗練された「笑いの芸術」。大がかりな舞台装置は一切使用せず言葉やしぐさによってすべてを表現します。人間の習性や本質をすどく切り取り「笑い」や「おかしみ」にしています。

【女性能楽師】 観世流シテ方能楽師伶以野（レイヤー）陽子 略歴

高松市生まれ 高松高校卒業

東京学芸大学教育学部卒業 小学校教員資格取得

ロシア人演出家レオニードアニシモフ氏のもと東京、アメリカ

などでロシア作品の公演活動。五十六世梅若六郎師（現 梅若弦祥師）

に師事、内弟子入門を経て、シテ方観世流師範免許

公益財団法人梅若会所属

公益社団法人能楽協会正会員東京支部シテ方観世流



<本件に関するお問い合わせ>

日本ホテル株式会社 ホテルメトロポリタン 総支配人室 営業企画グループ：大良・宮本
TEL：03-3980-1111（代表） 03-3980-7693（直通） E-MAIL：m-miyamoto@metropolitan.jp